

MATSUE Tech-Product Award 2026 募集要項

1. 趣旨

松江市は、2006年から始まった「Ruby City MATSUE プロジェクト」により、プログラミング言語「Ruby」と、Rubyに代表されるOSS(オープン・ソース・ソフトウェア)のまちとして知られています。

2024年には「Ruby City MATSUE 2.0」という基本計画を掲げ、「TECH STEP JUMP ～デジタルのチカラで夢を実現できるまち・松江」を目指して、事業化支援・人材育成・企業誘致・コミュニティ支援等の取り組みを進めています。

この度、ITを活用した新たなプロダクトのアイデアと、そのアイデアの実現に向けた努力を讃える機会を提供することを通じて松江発のプロダクトの創出を促進するため、「MATSUE Tech-Product Award」を開催します。

2. 募集する内容・応募資格

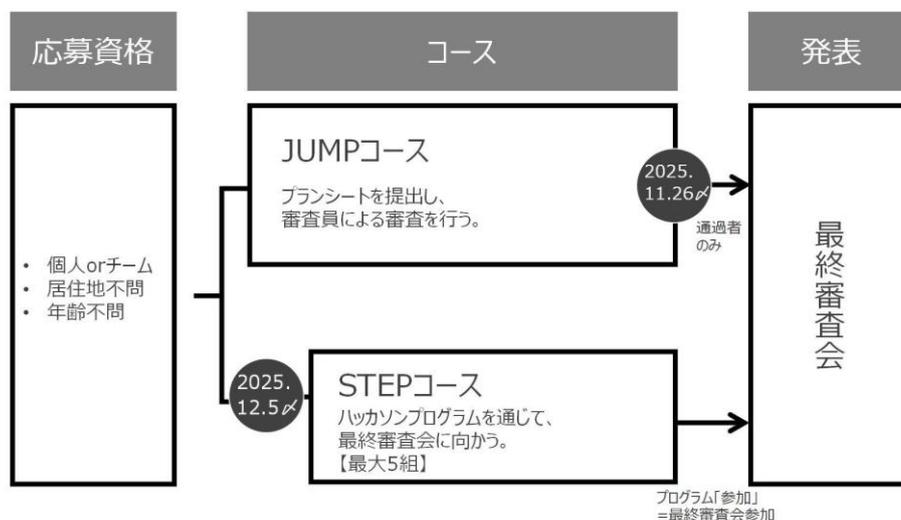
(1) 募集アイデア

- Web サービスやシステム、アプリケーションなど、IT 技術を活用したプロダクト(ビジネスとして活用されることを前提に、顧客のニーズや課題を解決し、価値を提供するために市場に投入される製品やサービス)のアイデアを募集します。
- プロダクトアイデアは、個人もしくはチームによって考案されたものであって、ビジネスをもって実現するものまたはビジネス化に向けた検討段階にあるものとします。
- アイデアは、開発済みのプロダクトや事業展開中のプロダクトであっても、本応募において、新たなアイデアを付加することにより、応募することができます。

(2) 応募資格

- 個人又は複数名のチームであること
- 応募者の居住地、年齢は問わない
- 1チームあたりの応募は1件のみ

3. 参加コース



- 本アワードには、「JUMP コース」または「STEP コース」の2つの参加方法があります。
- 「JUMP コース」は規定様式のシートを締切日(2025年11月26日)までに提出して参加するコースです。

- ・ 「STEP コース」は、ハッカソンプログラム「Future Creative Works 2025-2026」(FCW)を通じて参加するコースです。最大 5 組が参加できます。
 - ・ 最終審査会では、2 コース共通の審査基準のもと、アワードを決定します。
 - ・ 最終審査会に進出できるのは2コース合わせて 10 組です。「JUMP コース」から5～10 組、「STEP コース」から 0～5 組を予定しています。「STEP コース」の最終審査進出組数が確定した段階で、「JUMP コース」の最終審査進出組数を確定します。
- ※(例)「STEP コース」に 3 組が参加することが決まった場合、「JUMP コース」からは 7 組が最終審査会に進出します。

4. JUMP コース

(1)エントリー

- ・ 締切(11月26日)までに規定様式をご提出ください。
- ・ 全組の提出資料を下記審査項目の観点から審査します。上位の方・団体は入選者として最終審査に進んでいただきます。
- ・ 審査員は下記「7.審査員(予定)」の通りです。

応募方法

- ・ 応募フォームから、必要事項を入力の上、プラン用紙を添付して応募してください。
- ・ プラン用紙は4ページ以内に収まるように記入してください。

応募締切

2025年11月26日(水)23:59 必着

(2)審査項目

- ・ 審査項目は下記の通りとし、各項目 10 点の 40 点満点とします。

	審査項目	評価ポイント
1	創造性	ユニークなアイデアとビジョンであり、ワクワクさせるものかを評価します。
2	課題解決	顧客の課題解決のアプローチが、新しい視点や発想が取り入れられたオリジナリティのあるものかどうかを評価します。
3	活動の量と質	アイデアを良くする為に行った活動(調査、試作品開発など)の量と質を評価します。
4	実現可能性	アイデアを実現するために必要な技術的な難易度は適正であり、収益性の面からみても実現可能性が考慮されているかを評価します。

5. STEP コース

(1)エントリー

- ・ 締切(12月5日)までにFCW参加申し込みフォームからお申し込みください。
- ・ 応募者多数の場合は、事務局審査の上、最大 5 組の参加チームを確定します。審査方法等は、FCWの募集要項(10月公開予定)をご確認ください。
- ・ FCW 期間中に、プロダクトアイデアをシートにまとめ、事務局で確認を行います。
- ・ 確認済みのシートを、最終審査会までに審査委員に提供します。

応募方法

応募フォームから、必要事項を入力し、応募してください。

応募締切

2025年12月5日(金)23:59 必着

(2)Future Creative Works 2025-2026

地域の起業家・事業家とエンジニアがチームを組み、起業家の事業アイデアをもとにプロトタイプの開発に挑戦する、実践的な開発プログラムです。

約1か月半の期間内で、エンジニアの技術力と事業家のアイデアを1つにし、アイデアのブラッシュアップからワイヤーフレーム、MVP(最小のプロダクト)の実現まで、一連の開発を進めます。

期間(予定)

2025年12月20日(土)~2026年2月21日(土)

内容(予定)

キックオフでは、起業家からアイデアを発表してもらい、アイデアごとにチームをつくります。アイデアについてディスカッションしたのち、それぞれのチームで開発にとりかかります。

プログラム期間中はチームコミュニケーションツール「slack」を使用し、エンジニア、起業家、技術メンター、事務局などとやりとりしながらMVP(最小限のプロダクト)の開発に向けて作業を進めていきます。

ピッチでは、各チームの現状報告をし、参加者でコミュニケーションをとりながら最終ピッチに向けた意識合わせをします。定員:エンジニア…20名程度、事業家…5名程度、技術メンター…5名程度

主催

松江市産業経済部新産業創造課

6. 最終審査会

(1)審査会について

- 最終審査会(2026年2月21日(土)・松江テルサ1階テルサホール)において、10分間(予定)のプレゼンテーションをしていただきます。
- 「JUMPコース」「STEPコース」の両コース計10組を審査します。

審査項目

- 審査項目は下記の通りとし、各項目10点の50点満点とします。
※「JUMPコース」における書面審査の採点は持ち込みません。

	審査項目	評価ポイント
1	創造性	ユニークなアイデアとビジョンであり、ワクワクさせるものかを評価します。
2	課題解決	顧客の課題解決のアプローチが、新しい視点や発想が取り入れられたオリジナリティのあるものかどうかを評価します。
3	活動の量と質	アイデアを良くする為に行った活動(調査、試作品開発など)の量と質を評価します。

4	実現可能性	アイデアを実現するために必要な技術的な難易度は適正であり、収益性の面からみても実現可能性が考慮されているかを評価します。
5	プレゼンテーション	プレゼンテーションの完成度を評価します。

(2)留意事項について

- ・ 最終審査会は、一般公開を行いますので、特許権などの知的所有権に関しては応募者に帰属します。
- ・ 応募にあたっては、各自で法的保護をしてください。また著作権などに関して問題が生じた場合、主催側は一切責任を負いませんので、ご留意くださいますようお願いいたします。

7. 審査員(予定)

- ・ 「JUMP コース」の書面審査及び最終審査会での審査は、下記の審査員により行います。
- ・ 審査委員が所属する企業等と関係の深い方からの応募があった場合、当該審査委員は、その審査には関わらない等、審査の公平性への配慮を行うこととします。

氏名(敬称略)	所属
井上 浩	しまね OSS 協議会 会長
大場 寧子	株式会社万葉 代表取締役社長 CEO
北村 功	一般社団法人島根県情報産業協会 代表理事副会長
中村 建助	株式会社 KMC 代表
野津 和也	株式会社スマートスタイル 取締役副社長
土岐田 尚也	株式会社インターネットイニシアティブ クラウド本部 サービス統括部長
森 正弥	株式会社博報堂 DY ホールディングス 執行役員 CAIO

8. 賞金

賞	賞金
最優秀賞(1組)	30万円
優秀賞(1組)	10万円
特別賞(5組程度)	1~5の審査項目につき各5万円

※複数受賞あり

9. 注意事項等

- (1)最終審査については、原則、進出した応募者全員にご来場いただき実施します。最終審査会に応募者が出席できない場合は、最優秀賞、優秀賞の審査対象から外れることになります。チームで応募の場合は代表者のみの参加でも可とします。
- (2)最終審査会に出場するチームの「チーム名」、「プロダクトアイデアの名称」を公表します。
- (3)最終審査会におけるプレゼンテーションは公開となりますので秘匿情報、ノウハウ等については、その旨ご了解の上、応募下さい。

- (4)審査に対する個別のお問い合わせには回答はできません。
- (5)応募書類やエントリーフォームの記載内容に事実を反する記述等があった場合には、入選・受賞を失格として取り消す場合があります。
- (6)最終審査会終了後、本アワードの開催報告として、当日の写真を Web ページに掲載します。
- (7)個人情報については、本アワードにおける審査、最終審査のお知らせ等の目的において主催団体が管理、責任者として利用し、他の目的には一切使用しません。

10. お問い合わせ先

MATSUE Tech-Product Award 実行委員会事務局

担当：鶴島、寺田、伊藤

所在地：〒690-8540 松江市末次町 86 番地

松江市 産業経済部 新産業創造課 内

電話：0852-55-5090 E-mail: ruby@city.matsue.lg.jp